

町民の声への回答

タイトル：鳥取発の特急自由席の席取り

【コメント】

朝日新聞を読みました。八頭町の町議はそんなにえらいのですか。JR の職員もひどいが町議の誰かが JR 職員にそそのかしたに決まっています。鳥取によく観光で行きますが八頭町には行かないことにします。日本人はマナーが大事です。

【回答（11月7日）】

車内での行動により他の乗客の皆様が不快感を持たれたことを深くお詫び申し上げます。経緯につきましては、町のホームページに掲載しています謝罪文のとおりです。今回いただきましたご意見を真摯に受け止め、今後は議会として信頼回復に努めてまいります。

八頭町議会議長 谷本 正敏

(謝罪文)

## 町民の皆様へ

### 八頭町議会総務教育常任委員会視察研修におけるJR乗車について謝罪

さる10月18日に総務教育常任委員会県外視察研修時、行きの特急スーパーいなば2号に乗車の際、指定席が予約できていると思い、JRおよび旅行会社の社員が自由席の席取りをしていた席に座り、岡山まで乗車してしまいました。

郡家駅で乗車した際、満席状態で立ち客もあった中で、席取りの席にそのまま座り続けてしまいました。事態がよく分からない乗客の方にとっては、議員の横暴なやり方にとられたと思います。

委員会で、10月23日、25日にJRおよび旅行会社から事実経緯の説明を受け、原因はJRの社員が当初指定していた座席を誤って取り消したことが判明いたしました。議員も不適切に確保された「自由席」に座り、車内での行動により他の乗客の皆様が不快感を持たれたことを深くお詫び申し上げます。

当日居合わせた乗客の皆様、また報道等でこのことを知った町民の皆様に対

して倫理、モラルの欠如を指摘されても当然です。議員は、町民の負託に応えるため、高い倫理が課せられていることを自覚し、町民の代表として良心と責任感を持って、議員の品位を保持することが求められています。

今回私たち議員がとった行動を謝罪し、今後は議会、議員として二度とこのような事がないように、議員に課せられた責務の重大性を自覚し、信頼回復に努めてまいります。

大変ご迷惑をおかけしまして申し訳ございませんでした。

平成30年11月5日

八頭町議会総務教育常任委員会

委員長	栄田秀之
副委員長	川西 聡
委員	奥田のぶよ
委員	岡嶋正広
委員	小原徹也
委員	高橋信一郎
委員	谷本正敏

【回答（12月6日）】

先般、今回の事は委員会の視察研修における問題であり、一つの事象についての問い合わせだと捉え、統一した見解を示した方がよいと判断し、経緯を明らかにした謝罪文で回答させていただきましたが、問い合わせ内容について再度整理して回答させていただきます。

そのような認識は議員は誰も持っていません。もともと JR 職員のミスにより指定席がキャンセルされていたことが原因です。JR 西日本米子支社担当課長が「議員だからと言って（座席）を確保したということは全く無く、一般の方でも対応は変わらなかった。」と断言しています。そのような事実はないことを申し添えます。深く反省をしています。

今後は、品位を持って行動し、信頼回復に努めます。

八頭町議会議長 谷本 正敏